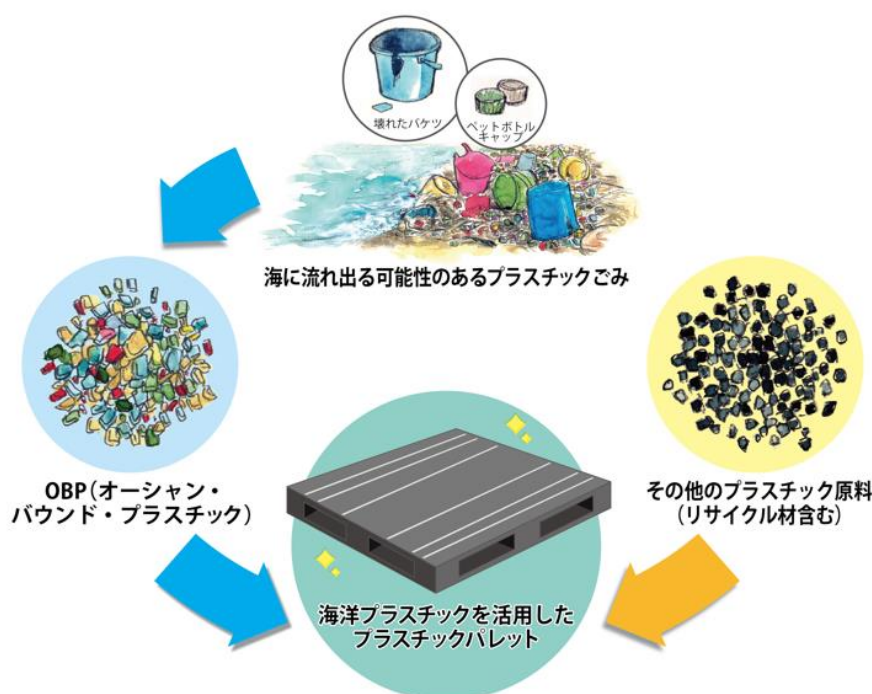


海洋プラスチックごみのリサイクル材を一部使用した プラスチックパレットを国内で初めて開発

岐阜プラスチック工業株式会社（社長：大松栄太）は、素材の一部に「海洋プラスチック」を活用したプラスチックパレットを開発し、この度、日清食品株式会社様にて採用されたことをご報告致します。



弊社は、環境戦略「リスのエコ・イニシアティブ」を掲げ、プラスチック資源循環や、バイオマスプラスチック素材の積極的活用等に注力しています。リサイクル材を活用したプラスチックパレットは 1990 年代より製品化しており、今回は世界的にも関心の高い、海洋プラスチック問題の解決に繋げるべく、OBP（オーシャン・バウンド・プラスチック ※1）を素材の一部に活用したプラスチックパレットを国内で初めて開発致しました。

また、日清食品株式会社様におかれましては、物流領域において、リサイクル材を活用したプラスチックパレットへの切り替えを進めている中で、本製品を評価いただき採用に至りました。

弊社は今後も、積極的に OBP 素材を活用する事により、環境貢献、環境負荷軽減に努めて参ります。

※1 海に流れ出る可能性のあるプラスチックごみを回収、リサイクルした素材のこと

■採用パレット

サイズ：1,000mm×1,200mm×130mm

重 量：13kg

特 長：

- ・素材の一部に OBP を使用
- ・「プラスチック・スマート ※2」のロゴを印字



※2 海洋プラスチック問題の解決に向けた、環境省のキャンペーン。キャンペーンに賛同した個人、企業、団体などの取り組みを募り、世界中に発信していくことで、海洋プラスチック問題の解決への動きを加速させることを目的としています。